

運営推進会議開催報告書

開催日 令和7年 4月18日 13:30～14:30		
出席者		議 題
利用者	0名	1. 実績報告 2. 虐待防止委員会 3. 身体拘束について
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	3名	
ご意見等のまとめ		
1. 実績報告 グルーホームらく令和7年2月、令和7年3月の主な出来事について報告させていただく。 2. 虐待防止委員会 利用者様間の暴言とその対処に関して虐待と受け取れるような内容がないかについてと、良い対処法がないかについてご意見をいただきました。 ・健常者の場合でも、特定の人に対して攻撃的になってしまう人もいる。 ・利用者様間の暴言については虐待というよりも、認知症の周辺症状。 ・対処法について考えたりしているうちはそれを放置しているとは、言えない。 ・トラブルを未然に防ぐために、スタッフ間で対処法等を話し合ってほしい。 ・根本的な争いの原因を探し、それに対処する。 等のご意見をいただきました。 今後も争いに対しスタッフ間で話し合い最善と思われる対処を行い、できる限り根本原因の解決に努めていきたいと思います。 3. 身体拘束について 独力では歩行、立位の難しい方の離床の確認について 現在は、手すり代わりに椅子を設置し、それを使用した場合に音が鳴るようにしている。 ・布団に鈴をつけた場合、身体拘束になりかねないという見解もあるので気を付けた方がいい。 ・自分の意思で動くことができれば身体拘束ではない。 ・トラブルを未然に防ぐために、事前にご家族に同意をとった方がいい。 ・本人の状態を鑑みたうえでの対策ならいいのでは？ ・どちらかといえばプライバシーについての問題があるかもしれないが、本人の状態からして事故を未然に防ぐためであるならいいのでは？ 等のご意見をいただきました。 離床の確認についてご家族様に早急に同意をとる事と、現在の対処で様子を見ていき、本人様のストレスとなる場合は他の方法を考えていきたいと思います。		